

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合事象が対象になります。

平成25年9月3日に不適合管理委員会で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、不適合管理委員会で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

1. GIグレード 0件
2. GIIグレード 0件
3. GIIIグレード 7件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	1号機	250V充電器盤(常用)入力開閉器用電磁接触器の点検時、入力開閉器スイッチ投入時に電磁接触器にて異音を確認した。当該電磁接触器を修理。	
2	2号機	原子炉エリア排気フィルタ(B)の点検時、一部のフィルタに破れがあることを確認した。当該フィルタを修理。	
3	5号機	タービン建屋地下2階気体廃棄物処理系空気作動弁室配管サポート基礎部の壁面にひび割れを確認した。当該壁面を修理。	
4	5号機	プロセス計算機データ記録サーバの共有ハードディスクの異常警報を確認した。当該ハードディスクを点検・修理。当該ハードディスクはバックアップ用であり、プロセス計算機の機能には問題なし。	
5	5号機	原子炉給水ポンプ駆動用タービン(B)周辺のタービングランド蒸気系配管の保温材が破損していることを確認した。当該保温材を修理。	
6	6号機	原子炉エリア・タービンエリア給気処理装置室小扉を操作したところ、扉ノブの破損を確認した。当該扉ノブを点検・修理。	
7	7号機	密封油真空ポンプ(A)点検終了後の試運転時、過負荷により停止したことを確認した。当該ポンプを点検・修理。	